

農用地区域除外申立書

令和 年 月 日

南房総市長 石井 裕 様

申請者 住所 南房総市〇〇××123番地

(事業計画者) 氏名 富浦 太郎 印

電話番号 0470-33-〇〇××

住所 南房総市〇〇××456番地

(土地所有者) 氏名 富浦 花子 印

電話番号 0470-57-〇〇××

1 申請地

所在地 大字 小字 地番	地区 (旧町村名)	地目	地籍 (㎡)
南房総市〇〇町××字△△789	〇〇	田	300

2 申立理由

現在、〇×市のアパートに住んでいが、近々転職し、両親の営んでいる農業の後継者として働き始める予定である。

このため、現在住んでいる〇×市から移転し、当該地に住宅を建築しようとするものである。

3 事業計画の概要

(1) 施設の種別及び規模

木造2階建て住宅

1階 69.79㎡ 2階 26.49㎡

(2) 施設の設置が必要な理由

当市と現住所の〇×市とは遠く、両親とともに農業を営むには不便である。また、両親の居住する住まいは同居するためには手狭である。事業計画地は耕作農地に近く、農作業への従事が容易となるため、こちらに住宅をもうけたい。

(3) 農振農用地を利用せざるをえない理由

両親ともに農業を営むので、耕作農地と両親の住まいの近い地元の集落周辺で土地を探したが、周辺の土地のほとんどが農用地区域となっており、住宅建設の適地が他に見つからなかった。

(4) 事業用地面積の算出の根拠

家族4人(うち子供2人)で居住する家屋と2台分の駐車スペース(30㎡)を確保した。

(5) 周辺の農用地への影響

計画地の北側に農地は無く、日照について影響はない。また、排水についても浄化処理して、市の側溝に放流するため農地に流入することはない。

4 申請者と事業計画者の権利関係(いずれかに○)

売買 ・ 賃貸借 ・ 使用貸借 ・ 贈与 ・ 自己所有 ・ その他()

5 添付書類

(1) 土地案内図

- ・計画地がわかるよう色枠等で表示する。
- ・計画地を中心に配置し、図面の縮尺・方位を記載する。

(2) 公図の写し

- ・計画地がわかるよう色枠等で表示する。
- ・計画地及び周辺の地番, 地目, 土地所有者を記載する。
- ・図面の縮尺・方位を記載する。

(3) 登記事項証明書

- ・発効日 3 ヶ月以内の原本
- ・抵当権付きの場合、権利者の同意書を添付する。

(4) 施設の配置図・平面図

- ・施設の配置、名称、構造、建築面積、延床面積等土地をどのように利用するか詳細に記入する。
- ・図面の縮尺・方位を記載する。

(5) 排水の経路図

- ・排水経路がわかるよう色枠等で表示する。

(6) 隣接農用地所有者及び利害関係人の同意書

- ・計画地に接する農地所有者の同意書を添付する。
- ・土地改良区内の場合は、土地改良区の同意書を添付する。
- ・排水経路・進入路に私有地等がある場合、権利者の同意書を添付する。
- ・排水先が市道等の場合は道路占用許可申請書の写し等を添付する。

(7) 現況写真

- ・計画地の位置及びその周辺の状況がわかるよう撮影する。
- ・計画地の境界を赤ペン等で記載する。
- ・撮影日を記載する。

(8) 代替性の確認資料

- ・事業計画者の所有する土地所在位置図（農振農用地以外の所有土地を計画地にしなかった理由を記載）
- ・申立地以外の検討箇所位置図（農振農用地以外で、3箇所以上。検討箇所を計画地にしなかった理由を記載）

(9) 事業計画の見積書、資金計画、工程表

(10) 全部事項証明及び定款（事業計画者が法人の場合のみ）

(11) 太陽光発電のみ

- ・収支計画
- ・経済産業省の設備認定通知
- ・電気使用申込書

(12) その他

- ・住宅の計画の場合には、居住予定者の人数及び現在の住居をどのようにするかを記載する。